

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和7年3月17日（月） 午後2時

閉 会 年 月 日

令和7年3月17日（月） 午後2時27分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 小 林 良 江

教育長職務  
代 理 者 田野内 明 美

委 員 塩 野 有 希

委 員 新 井 英 夫

委 員 横 田 裕 正

事 務 局（説明員）

教育部長 青 柳 正 典

公民館担当部長 川 嶋 昭 人

学校教育担当部長 依 田 哲 夫

教育総務課長 宮 澤 信 宏

社会教育課長 茂 原 久 美 子

文化財保護課長 角 田 真 也

中央公民館長 山 口 順 子

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

教職員課長 岡 田 朝 夫

学校教育課長 松 村 久 美

健康教育課長 亀 山 理 映

教育センター所長 小 池 芳 典

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 清 水 雅 仁

3月17日	会議に附した事件
議案第7号	職員の人事について
報告連絡事項	高崎市社会教育委員会議答申について

## 高崎市教育委員会 3月定例会会議録

### 教育長（小林良江）

それでは、これより高崎市教育委員会 3月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指定といたしまして、会議録署名人に、塩野委員と新井委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

### 教育長（小林良江）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

### 教育長（小林良江）

それでは本日の議事に入ります。

本日の議案第7号は、新年度の人事に関する事項のため、関係者による秘密会での審議となりますので、先に報告連絡事項等に移らせていただきますが、ご異議ございませんか。

（「なし」との声あり。）

### 教育長（小林良江）

ご異議ないようですので、報告連絡事項の「高崎市社会教育委員会議答申について」の説明をお願いします。

（茂原 社会教育課長 説明）

### 教育長（小林良江）

説明が終わりましたが、ご質問等はありませんか。

（「なし」との声あり。）

### 教育長（小林良江）

報告連絡事項は以上となります。

続きまして、事務局からその他報告等はございますか。

（「なし」との声あり。）

### 教育長（小林良江）

次に、委員の皆様から、何かご質問・ご意見等あれば出していただきたいと思います。

### 教育長職務代理人（田野内明美）

先日、中学校の卒業式に出席をさせていただきまして、私の伺った学校は、とても心温まる式が開催された印象でした。

答辞を読んだ生徒が、コロナ禍でマスクを付けて入学し、多くの行事に制限がかかるなど寂しい思いもしたが、皆で創り上げた文化祭や体育祭、思い出に残るものがとても多かったという話をし、とても胸を打たれました。できるはずのものができなかったり、予定されたものが突然キャンセルになってしまったり、そういう時期だったのかと思います。それでも、中学生生活を振り返って、立派になった生徒の姿がとても頼もしく感じられました。それを聞いて、涙ぐむ生徒がたくさんいて、また、卒業生を見守る先生方の温かい目というのも、とても思いが伝わってくる式だったと思いました。

昨年伺った中学では、来賓の方がほとんどいなくて、私とPTA会長だけでした。コロナ禍で、出席はご遠慮していただいたという話だったのですが、学校によるのかと思うのですが、今回は8名くらいの方がいて、地域の皆さんが見守る中での式になっていたなと感じまして、これも普段通りに戻ってきたのであれば、良かったなと思いました。

それとは別に、高校の卒業式に出席した時に、後ろにいた在校生が、少し体調を崩して、倒れてしまったのですが、それを見た保護者の方が直ぐに近くに駆け寄り、また、先生がさっと来て、生徒に話しかけて、その後に担架が来てその生徒が運ばれていったのですが、その時の対応が迅速で、とても手際が良かったです。大きな騒ぎになることもなく、静かに運ばれていった様子が、保護者の方はほとんどそれを見ていたと思うのですが、とても安心できた場面だったのではないのでしょうか。そこで、集会や行事、小中学校の校外学習などで、生徒が怪我をしたり体調が悪くなった時の対応などの研修を行っているのか、お伺いしたいと思います。

#### **教育長（小林良江）**

応急処置のような事ですね。先生方がそういう研修を受けているのか、そうでなければ、自分なりに学んでいるのか、いかがでしょうか。

#### **健康教育課長（亀山理映）**

職員の研修は、年度の始めの頃にやっている学校が多いと思います。担架の位置もそうですが、前に少しお話しさせていただきましたアレルギーを持っている子どもの対応として、エピペンやAEDの講習等も年に1回やっている学校がほとんどです。

#### **教育長職務代理者（田野内明美）**

先生方は、一緒に受けているのでしょうか。

#### **健康教育課長（亀山理映）**

研修の時間によっては、参加できない先生もいるのですが、全教職員で対応ができるよう共通理解をするようにしております。

#### **教育長（小林良江）**

他にいかがでしょうか。

#### **委員（塩野有希）**

質問ではないのですが、田野内委員から卒業式の話が出ましたので、私も先日出席させていただいて感じたことをお話しさせていただきたいと思います。

まず、とても感動したのは、来賓席に座っていると、卒業証書を授与された生徒がス

ページから降りてきて、一人一人挨拶をしてくれるのですが、今回行かせていただいた学校は、80人くらいの卒業生だったのですが、全員が、必ず私の目を見て、きちんと止まって、場合によってはにこっとしながら、きちんと敬意を表してくれ、挨拶してくれたことに驚きました。学校からそういった指導があったのかもしれませんが、きちんといろいろなことを学んできた素晴らしい3年間だったと感じました。

それから、前年のこの定例会で話が出たかと思いますが、温かく見守ってきた地域の人達も、卒業式で送り出したいと思っている人もいるかもしれないので、来賓のご参加を元通りにしていただけると良いなと思いました。私が今回参加させていただいたところも、来賓の方が5名くらい来ていて、とても温かい式になっていました。

最後に、多くの女子生徒が泣いて歌を歌えなくて、それをカバーするように男子生徒がとても大きな声で歌っており、とても感動的な式になっていました。中学校は小学校に比べて半分の3年間しかないですが、すごく濃厚な3年間だったのだろうと感じることが出来てとても良い式でした。このような機会をいただけて、ありがたいと思いました。

#### 教育長（小林良江）

他にいかがでしょうか。

#### 委員（新井英夫）

私も榛名中学校の卒業式に参加させていただきまして、塩野委員と同様のことを感じました。卒業証書を受け取って、段を降りてきて、来賓のほうに向かって歩いてきて、立ち止まって、私達の目を見て、全員がきちんと挨拶して、じんと来るものがありました。とても良い卒業式でした。

その他に、2月10日に、令和6年度学力向上推進会議が開催されました。いわゆる、学力アップ大作戦の実施報告ですが、私は初めて参加させていただきまして、たいへん感激いたしました。教職経験者や、榛名高校、農大二高、高崎高校の生徒、高崎商科大学、高崎経済大学の学生、ボランティアやコーディネーターの方々が協力して、とても熱心にやっているのが非常に伝わってくる会議でした。ある小学校で実施した「誰が希望したのか」というアンケートでは、本人が53%、保護者は55%、両方という回答もありましたが、保護者が勧めて、という回答も多かったです。一方で、参加した後のアンケートを見ますと、約8割の方々が、楽しかった、勉強がわかるようになったと答えています。ボランティアやコーディネーターの方々が、やりがいを感じているというコメントも多く見られました。いろいろ課題はあるかもしれませんが、とても素晴らしい事業であると感じました。

もう1つ、AEDの設置のことです。以前AEDについて、高崎市は全ての小中学校に設置しているとお聞きしました。ホームページ等を見ますと、コンビニにも配備されている状況のようです。最近のニュースで、千葉県の船橋市、市川市、福岡県のある市町村では、AEDを体育館の外側に設置して、グラウンドで心停止が起きた場合、速く対応できるように、あるいは近隣の人々が利用できるように、屋外に設置していることが話題になっております。高崎市は現在、AEDに関しては、校内の保健室のほか、どこに設置してあるのかというのを、お聞きしたいのですがいかがですか。

### 健康教育課長（亀山理映）

多くの学校では、職員室または保健室に1台設置しています。各校2台あるのですが、もう1台は体育館で、体育館を使用する団体等もありますので、体育館に設置しております。

### 委員（新井英夫）

ある統計によりますと、小学校、中学校、高校で、心停止がどこで起きたかのアンケートによると、高校生が1番多いのですが、1番がグラウンドで約50%、2番がプールで約20%、3番が体育館内で約15%という順番だったと思います。やはり、グラウンドで起きた場合に対応できるような場所への設置が考慮されてもいいと思います。心停止が起きてから2分以内にAEDが届かないと救命率が上がらない。1分経過するごとに救命率が7～10%下がる。高崎市のホームページにも書いてあります。屋外というのは、温度の問題等でいろいろ難しい問題があるのですが、設置しているところもあります。予算の問題もあるとは思いますが、可能であればお願いします。体育館の中での設置だと、休み等の時に鍵を取りにいかなければいけない。もし、体育館の外にあれば、屋外で何かあった時に速く対応できるので、ご検討いただければと思います。

### 教育長（小林良江）

他にいかがでしょうか。

### 委員（横田裕正）

うちの近くの公園にブランコがあるのですが、先日、使用停止になっていました。何週間か経ったらブランコが新しくなっていて、点検で不具合があったと思うのですが、学校の遊具で、何かが取れて怪我に繋がったというニュースをよく聞きます。1年に1回遊具の点検をされているとは思いますが、耐用年数を見て、例えば10年使ったら、これを廃止して新しいものを買うという考えはあるのでしょうか。それとも、点検して使えればずっと使っているのでしょうか。私の母校でも、私が子供の時に使っていたものが未だにあるので、これはいつまで使うのか疑問です。点検して大丈夫だから使うのではなく、耐用年数で使用期限を決めて、更新を考えていくということも、設備というものには、必要なのではないかと思います。

### 教育総務課長（宮澤信宏）

学校の遊具については、横田委員のおっしゃる通りです。年に1回実施する専門業者の点検と、学校の教職員による定期的な目視点検は確実にしています。指摘があったところは、使用停止にして更新を検討しています。予算の問題もあり、現実的には、耐用年数での更新というのはなかなかできないのですが、危ないものについては、更新を検討していくという考えでやっていきたいと思っています。

### 委員（横田裕正）

予算の問題は重々承知しているのですが、一般的に、設備は入れた時から老朽化が始まっています。子どもが使うものなので、点検しているから大丈夫ではなく、ある程度指針を設けて、更新をあらかじめ考えていったほうが良いと思います。特に、小学校はこれだけ数がありますし、私が生まれる前から使っている遊具というのも多くあると思

うので、それで良いのかということを含めて、今後の検討材料としていただければと思います。

**教育長（小林良江）**

今後、学校施設全般の長寿命化を考えなければならぬと思っております。

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（小林良江）**

よろしいでしょうか。

ないようですので、これより、議案第7号を秘密会により審議いたしますので、関係者以外は退席をお願いします。

（秘密会）

**教育長（小林良江）**

以上で予定していた議事の審査は終了いたしました。

これをもちまして、教育委員会3月定例会を閉会いたします。

大変ご苦労様でした。